

本研究に関することについて

聖カタリナ大学では、下記の臨床研究につて、情報の提供を受ける。

研究課題名：新人看護師が終末期がん患者の命に寄り添う力を育む看取り OJT 支援プログラムの開発 中堅看護師が行う効果的な指導方法の検討

1. 研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

本研究の目的は、新人看護師が終末期がん患者の命に寄り添う力を育む看取り OJT(On the Job Training：職場内教育)支援プログラムの開発である。

新人看護職員研修の努力義務化によって定着してきた新人研修は、医療行為の補助といった技術面に多くの力が注がれており、初めて患者の看取りを経験し戸惑いや困難感を抱く新人看護師の心理面・認知面への対応は殆どなされていない。先行研究では、中堅看護師(経験5年以上)のかかわりや助言が、新人看護師の看取りにかかわる姿勢に前向きな影響を与えていることが示唆された。そこで、中堅看護師が共に働く新人看護師に提供する看取り OJT 支援プログラムの開発を目指す。

【研究担当者】

坂下恵美子	宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座	助教
大川百合子	宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座	准教授
西田佳世	聖カタリナ大学人間健康福祉学部看護学科	教授

(実施責任者)

2) 研究実施予定期間

上記の研究は、倫理申請承認後から 2023 年 3 月まで行う。

2. 対象者

提供を受ける情報の対象となるのは、倫理申請承認後から 2022 年 3 月に行った、自記式質問紙調査と面接調査の回答者。

3. 提供を受ける情報の内容

他大学(宮崎大学)から提供を(聖カタリナ大学へ)受ける情報は、

提供元：宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座 坂下恵美子 助教

質問紙調査：九州・沖縄・中国・四国の 200 床以上を有する一般病院に勤務する臨床経験 5 年以上の中堅看護師を対象

提供情報：回収した質問紙の選択回答を、統計ソフト SPSS に入力した結果
質問紙の自由記述の内容をコード化しカテゴリー化したもの

面接調査：臨床経験 5 年以上の中堅看護師対象

提供情報：逐語録を質的に分析したもの

質問紙の回答や面接のインタビューデータの匿名化された情報(特定の個人を識別することができないもの)は、分担研究者と共有する。回収した質問紙や面接の録音データ、逐語録は実施責任者が責任をもって取り扱い、他には漏れないように鍵付きロッカーにて厳重に管理する。

4. 質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問は下記連絡先で対応する。

【連絡先】

宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座 助教 坂下恵美子

住 所：宮崎市清武町木原5200番地

電 話：0985-85-9819（内線2606）